

管理栄養士



平鹿地域振興局 福祉環境部
健康・予防課 健康・予防班
技師 大越 友紀子

経歴 採用2年目

H29年 入庁
平鹿地域振興局 福祉環境部
健康・予防課 健康・予防班

ある日のスケジュール

- 8:15 出勤
- 8:30 朝礼・メールチェック
- 10:00 県庁出前講座
(管内事業所で生活習慣病の
予防について講話)
- 11:50 帰庁
- 12:00 昼食
- 13:00 県庁出前講座の報告書作成
- 14:00 調理師免許事務
(調理師免許申請書類の受
理・審査後起案)
- 15:00 食生活改善推進員養成講座
の準備(「食育推進と食生活
改善推進員の役割について」
という講話の説明資料づくり)
- 17:30 退庁
- 18:00 買い物
- 19:00 帰宅
- 19:20 夕食

わたしの職場はこんなところで

平鹿地域振興局福祉環境部は、「企画福祉課」、「健康・予防課」、「環境指導課」の3課で構成されており、保健所や福祉事務所としての業務も行っていきます。行政・一般事務職や化学・農芸化学などの技術職のほか、医師、保健師、薬剤師、診療放射線技師、獣医師といった資格を持つ職員とともに、それぞれの専門性を活かして協力し合いながら仕事をしています。

わたしは今、こんな仕事をしています

「健康・予防班」は、健康づくりや感染症対策、難病患者の支援などの保健衛生業務を行っています。私は栄養改善業務の担当として食育の推進、食生活改善推進ボランティアの育成、給食施設の指導、食環境整備、栄養調査、調理師・栄養士免許事務、栄養成分表示に関する業務、生活習慣病予防、健康づくりに関する業務といった仕事をしています。

秋田県のここが好き！

地元愛に溢れているところです。スポーツで秋田県チームが勝ち進み、県民みんなで応援する姿を見ると、秋田県民で良かったと思います。また、秋田の方言も好きです。学生時代は県外で暮らしていましたが、帰省するたび秋田弁の温かさにもほっとしていました。

管理栄養士職のやりがいはこちら！

入庁1年目に、「秋田県民の食生活指針」の改訂に携わりました。食生活指針は、栄養調査などの結果をもとに、県民の皆さんに日々の食生活で心がけてもらいたいことを紹介するものです。1年目から県の施策に携わり、自分が考えた指針を県民の皆さんに広めていけるということにやりがいを感じています。

オフは何をしていますか？

休日は録画していた番組をひたすら観る日もあれば、出かけることもあります。道の駅を巡ることが好きで、地域の特産品を買ったり地域限定のソフトクリームを食べたりします。また、自然に触れることも好きなので、夏季休暇は県北へ行き、自然を満喫しました。

どんな人と一緒に働きたいですか？

秋田県をもっと良くしたい、管理栄養士としての力を活かしたいと思っている人と働きたいです。秋田県の健康指標は全国下位が続いており、改善するには食習慣の見直しも重要です。

管理栄養士として、県民の健康に食の面から関わりたいという意欲溢れる人と仕事ができれば良いなと思います。

採用試験の準備はどのようにしましたか？

教養試験では自分の得意な分野で確実に点数を取ろうと思い、その分野の問題をたくさん解きました。また、管理栄養士国家試験に合格することが採用の条件でもあったので、国家試験の勉強も手を抜かずに行っていました。

論文試験や面接試験に向けては、「ふるさと秋田元気創造プラン」などを見て秋田県が推進している取組を確認しました。

秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言！

「秋田で暮らしたい」とたくさんの人に思ってもらえるよう、自分の持っている力を発揮してより良い秋田県をつくっていきましょう。

一緒に働けることを楽しみにしています！